

XVII. オランダ

<要約>

	概要	特徴
1. 金融制度の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○銀行等の業態分類（機関数、総資産、根拠法） <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間商業銀行（24、1.9 兆ユーロ、金融監督法） ・ 協同組織金融機関（84、0.6 兆ユーロ、金融監督法） ○1990 年代から金融機関が合併と統合を繰り返したことで、4 大銀行（ING 銀行、ラボバンク、ABN アムロ銀行、フォルクス銀行（旧 SNS 銀行））による寡占状態。 ○大手 4 行の CET1 比率（普通株式等 Tier1 比率）は 2021 年 12 月末で、ING 銀行が 15.9%、ラボバンクが 17.4%、ABN アムロ銀行が 20.7%、フォルクス銀行が 22.7% である。 ○世界金融危機・欧州債務危機により、多額の公的資金が銀行に注入された。 ○監督官庁：オランダ中央銀行（DNB）、金融市場庁（AFM）、欧州中央銀行（ECB） ○預金保険制度：あり（元利合計 10 万ユーロ上限）。 	<ul style="list-style-type: none"> ○民間商業銀行であり旧ポストバンクの流れを汲む ING 銀行が総資産では国内最大手の金融機関であり協同組織金融機関のラボバンクが第 2 位。 ○4 大銀行の 2021 年 12 月末の総資産（グループ全体・海外含む）合計額は 2.06 兆ユーロで、国内与信機関の総資産額 2.51 兆ユーロの 82.0%に相当。 ○ING 銀行は公的資金を完済。ABN アムロ銀行とフォルクス銀行は政府系機関が株式を保有。ラボバンクは公的資金を受けていない。 ○2014 年 11 月より、銀行の重要性・監督業務に応じて国内当局（DNB、AFM）と ECB が分担して規制監督を行う制度に変更された（単一監督メカニズム）。
2. 郵便貯金の現況	<ul style="list-style-type: none"> ○郵便貯金制度・経営形態 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1881 年に国立郵便貯金銀行が設立。同行は 1986 年に民営化し、ポストバンクと改名。 ・ 同行は 1991 年に保険大手と合併して金融コングロマリットの ING グループを形成。2009 年に ING 銀行のリテール部門に吸収された。 ○郵便会社等との関係・拠点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 1993 年に郵便会社 KPN（現：PostNL）と合弁企業 Postkantoren（郵便局会社）を設立し、従来型（traditional）郵便局を運営していたが、2011 年にこれら郵便局を全局閉鎖した。代えて、PostNL 社は小 	<ul style="list-style-type: none"> ○ING 銀行の純利益は、2019 年までは毎年 45 億ユーロ前後。2020 年に 25 億ユーロに減少。2021 年はリスクコストの減少等で 47 億ユーロに回復。 ○ING 銀行のリテール金融部門の純利益は 30.4 億ユーロ。同グループ全体の純利益 47.8 億ユーロの 63.7%。2021 年 12 月の顧客数は全世界で約 3,800 万人、従業員数は約 57,000 人。

	<p>売店等の内部に窓口を設ける形態の店内郵便局 (“shop-in-shop” post offices) の設置を進めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 郵便局数は 1,551 局 (2019 年 12 月末)。 <p>○顧客基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> ING 銀行の収益源として、オランダのリテール金融部門が最大である。 オランダ以外に約 40 の国と地域に拠点を持ち、欧州やオーストラリア等 13 か国ではリテール金融に注力。その他の国ではその他の多くの国はホールセールバンキングを主としている。 <p>○主な商品</p> <ul style="list-style-type: none"> 預金、貸付、送金・決済、保険、投資商品販売等様々な商品を提供。 	
<p>3. 最近の金融動向と今後の展望</p>	<p>○フィンテックの動向</p> <ul style="list-style-type: none"> 欧州委員会の 2018 年の EU-wide FinTech action plan の発行および 2019 年の EY による Dutch Fintech census の発行を受け、政府は 2020 年 7 月、自国のフィンテック・アクションプランを発表。 <p>○キャッシュレス決済</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーロ圏諸国の中でキャッシュレス化が最も進んだ国のひとつ。 2014 年に銀行業界と小売業界が「キャッシュレス比率を 6 割以上に高める」目標で合意。小売事業者が積極的に決済端末を設置したことで決済件数が急増。 <p>○モバイル決済</p> <ul style="list-style-type: none"> セキュリティ面では、指紋認証、音声作動などのバイオデータを使用し、決済システムが高度に暗号化。モ 	<p>○フィンテックセクターは 2016 年の約 200 社から 2019 年には 635 社に拡大。635 社の最大のセグメントは決済&送金、さらに金融ソフトウェア、SME 融資など。</p> <p>○デビットカードによる決済件数は 2011 年の 23 億件から 2021 年には 45 億件へと倍増、現金は同期間に 41 億件から 12 億件まで激減。決済額の 85%がデビットカード。</p> <p>○デビットカードは急速に接触型磁気から IC カード等にシフト。2021 年にはデビットカード決済の 7 割強が非接触型。</p> <p>○ING 銀行のリテール顧客のチャンネル別利用実態を見ると、2014 年は</p>

<p>バイル決済は安全かつ効率的な決済手段と受け止められるようになった。</p> <p>○リテール決済における法規制</p> <ul style="list-style-type: none"> EU 一般データ保護規則 (GDPR) (2018 年 5 月 25 日) と第 2 次決済サービス指令 (PSD2) が、リテール金融機関に大きな影響を与えている。 オランダでは、すでに 2016 年よりオランダデータ保護法が改正。データ漏えい時の報告義務の導入や違反に対する罰則権限がオランダデータ保護機関に付与されるなど強化。 <p>○インターネット専門銀行</p> <ul style="list-style-type: none"> オランダで活動するネオバンクは全体で 19 社 (2022 年 12 月現在) あり、うちオランダに本部を置くのは Bunq、Knab、Finom の 3 社である。(Bunq、Knab2 社は銀行ライセンス取得済) <p>○金融包摂</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で伝統的経済からデジタル化、よりインクルーシブ、よりグリーンな経済への転換が加速。金融包摂の前提としてより高いレベルの金融リテラシーの必要性が増大。 2021 年 7 月、初の金融教育及び金融包摂に関する国家戦略 2021-2025 を発表。2021-2025 年を対象として、金融教育のみならずそれを通じての金融包摂を目指す方針。 <p>○高齢者対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 2020 年の OECD レポートには、オランダにおいて高齢者の金融搾取が蔓延していることを示すデータがあることに言及。 政府が 2015 年に、高齢者の搾取と戦うための行動計画を策定。行動計画は銀行、警察、地方政府、高齢者 	<p>携帯電話(モバイル)が 40%、2020 年には 87%。PC 利用割合が減少。</p> <p>○キャッシュレス化等の進展により、国内の成人 10 万人当りの銀行 ATM 数は、2008 年の 64.1 台をピークに徐々に減少、2021 年には 33 台と 13 年間でほぼ半減。</p> <p>○ネオバンク：自らは銀行免許を取得せず、提携した既存銀行の免許を利用して金融サービスを提供するデジタル銀行。</p> <p>○ING 銀行等が市民 5,000 人を対象に家計調査。財務的に健全（現在および将来の金融的義務を余裕で果たすことが可能）といえる家計は全体の 27%しかないことが判明。27%が健全、24%が十分、25%が脆弱、27%が不健全に分類。健全と分類されたグループでも、1/3 はマネープランを立てていない等が判明。</p> <p>○オランダの 65 歳以上の高齢者人口は 2021 年で 358 万人（世界 32 位）、人口比は 20.5%（同 19 位）。高齢者の人口比は 2010 年頃から上昇速度が上がっており、西欧で</p>
--	---

	<p>支援団体等々関係するさまざまな機関を糾合し、次の取組を実施。</p> <ul style="list-style-type: none">① 金融搾取を防止・対処するツールを地方政府に提供② 高齢者とともに働くボランティアに金融搾取を防止するツールを提供③ 金融搾取を警察に報告するプロセスを改善	<p>最も速く老齢化が進んでいる国の一つでもある。</p>
--	---	-------------------------------

